

HCC-TAEにおける cone beam CTの使用経験

HCC-TAE(2007/11-2008/10)

- cone beam CTが撮像できるようになり、腫瘍の栄養血管の同定に役立つようになった。
- 術後リピオドール沈着の確認。
- 63.9% (39/61) の症例で同定されたHCCのTAE完遂。
- 36.1% (22/61) の症例では肝予備能・供血路の状態など何らかの理由で必ずしもすべての病変にTAEを完遂できなかった。

cone beam CTでの残存病変の確認

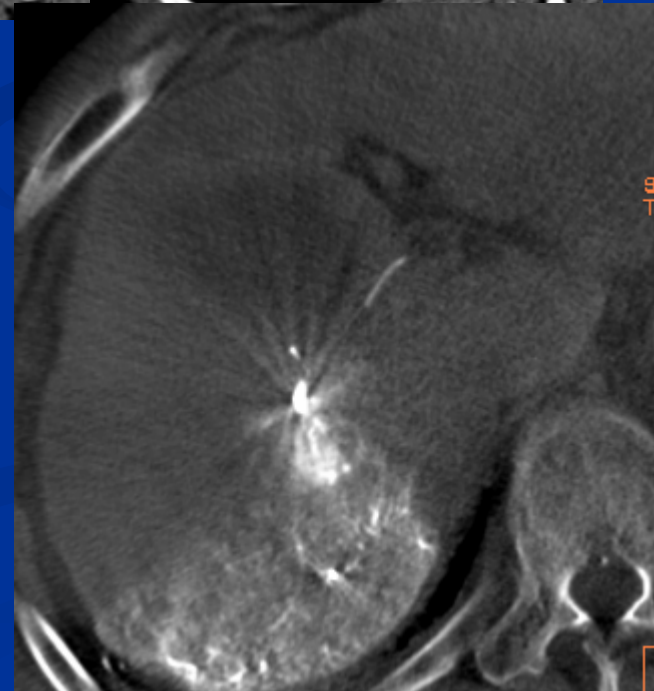


Case.1

S6・S8にHCC。

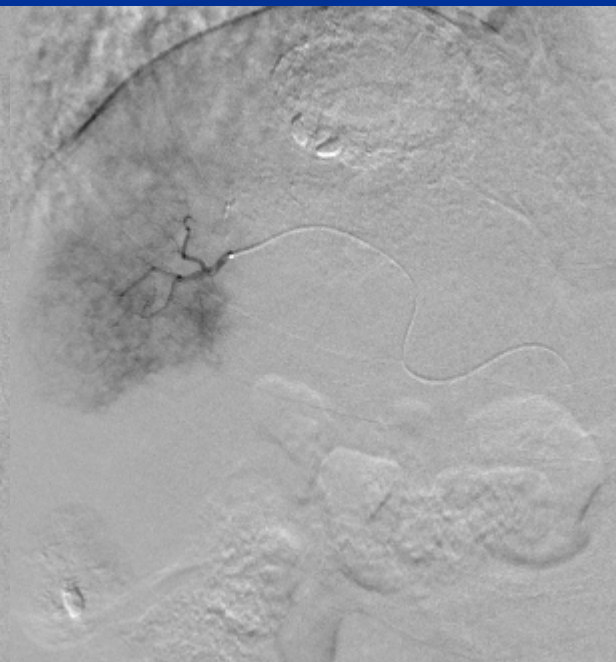
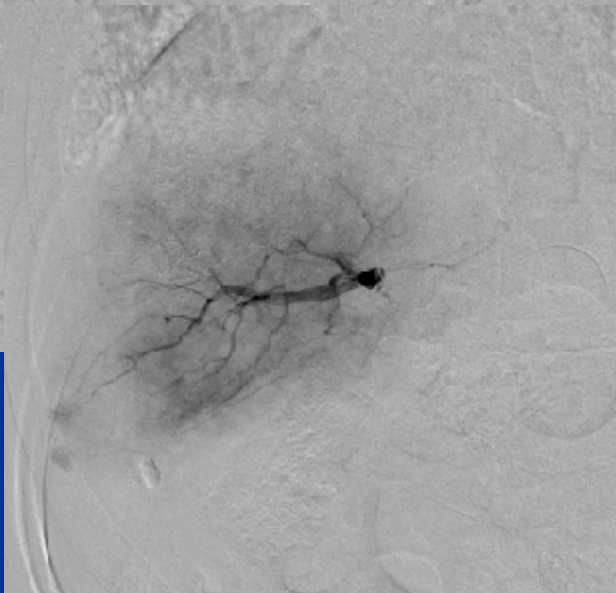
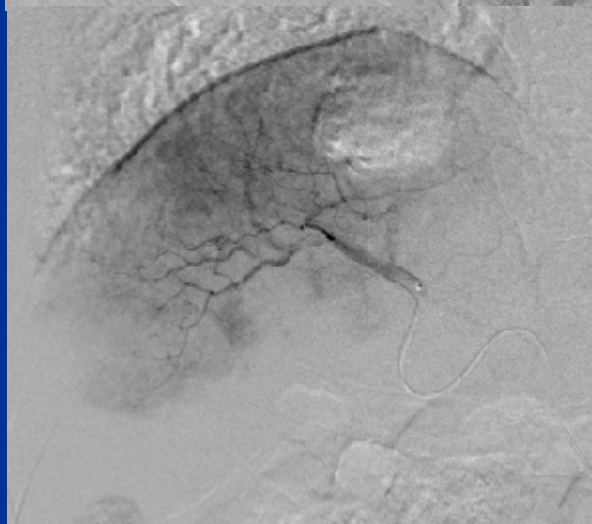
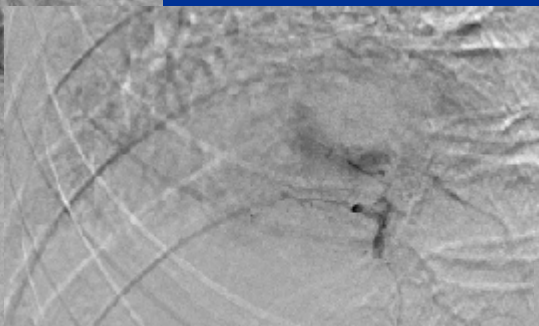
腹腔動脈CTA・右後区域枝CTAの比較。

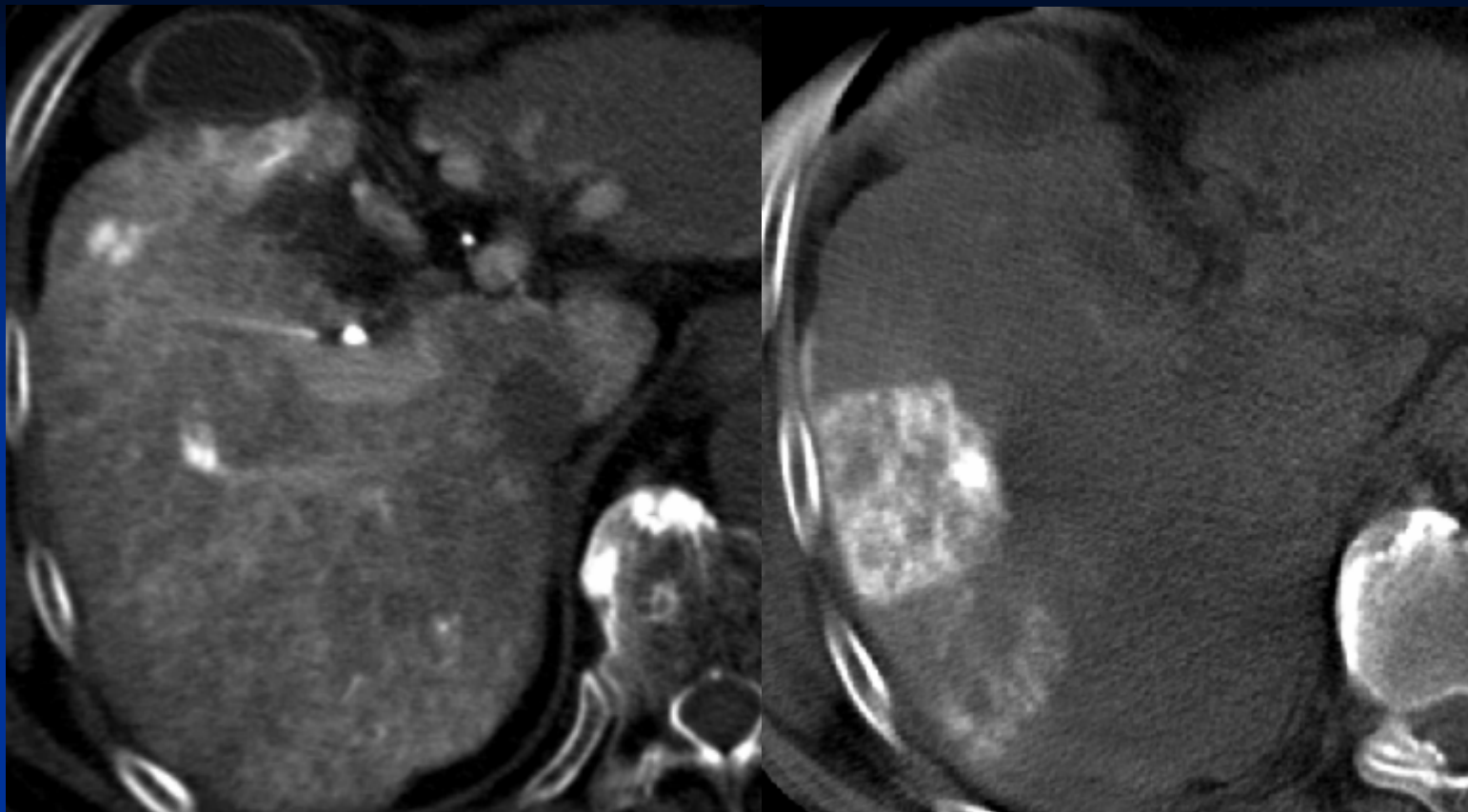
cone beam CTのリピオドール沈着 (S6前1/3は残存)



Case2.

S5・S6・S8の多発HCCに対して
TAE施行。



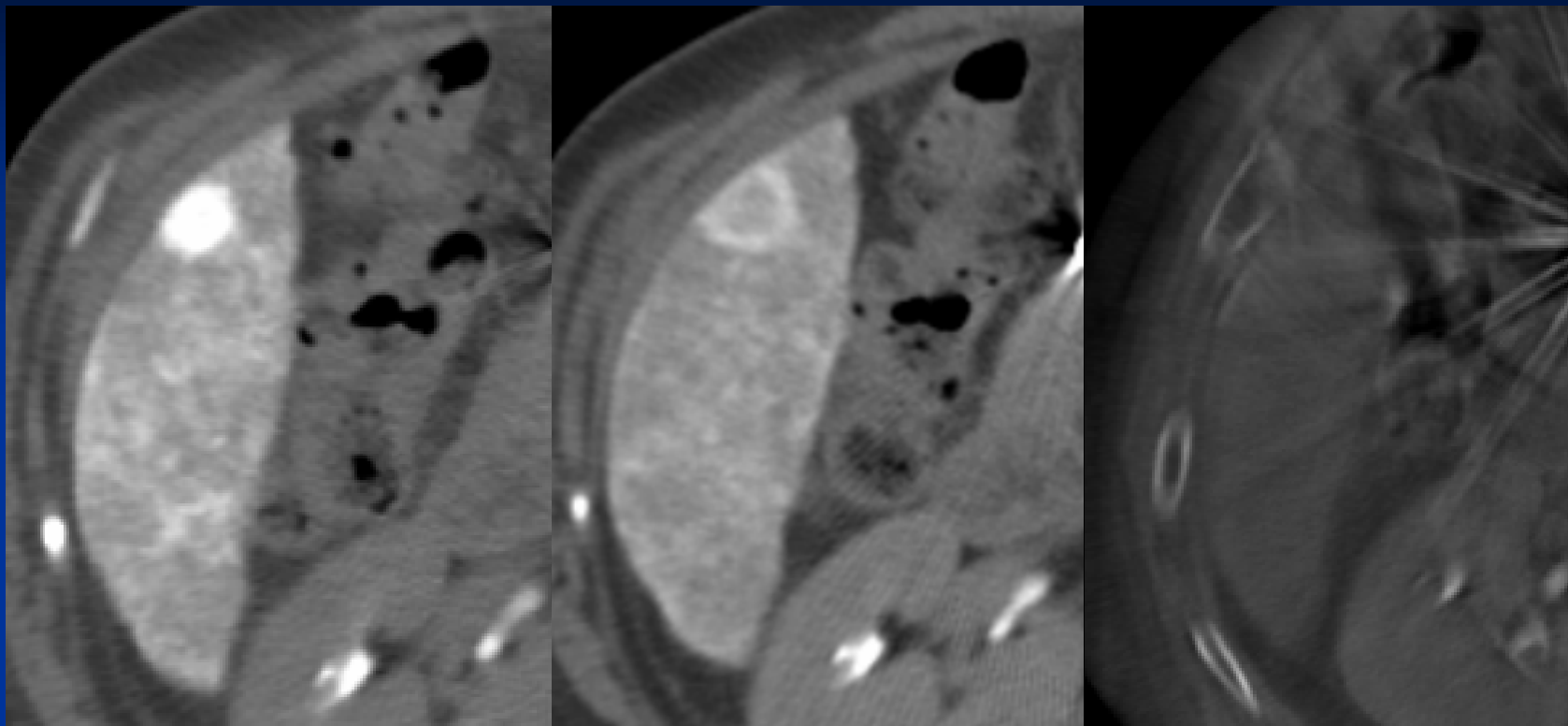


cone beam CTを施行するとS5の
前方部分には集積得られず。

Case3.



S2・4・5・6・8のHCC-TAE



S6肝角部の病変には集積なし

討論

- Cookの内外瘻用チューブが発売中止で、ウレタンチューブを使用しているが柔らかいためループを形成した例